

S I P 次世代農林水産業創造技術

戦略コーディネーター及びサブ・プログラムディレクターについて

| 戦略コーディネーター | サブ・プログラムディレクター |
|---|-----------------------------------|
| 住友精化株式会社 常務執行役員 (精密化学品事業部長) 荒木 英一 | 東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授 阿部 啓子 |
| 株式会社 誠和。 主幹研究員 斉藤 章 | 東京大学 名誉教授 小野 拡邦 |
| 株式会社 日立ソリューションズ 空間情報ソリューション本部 GIS部 部長 西口 修 | 東京農業大学 総合研究所 教授 佐々木 卓治 |
| 味の素株式会社 社友 山野井 昭雄 | 北海道大学 大学院農学研究院 教授 野口 伸 |
| タキイ種苗株式会社 茨城研究農場長 山本 正美 | |

SIP次世代農林水産業創造技術 研究推進体制
代表研究機関及び代表研究者について

| | 研究課題名 | 研究開発項目 | 代表研究機関 (代表研究者) |
|---------------------------|----------------------------|---|--------------------------------------|
| I 農業のスマート化を実現する革新的な生産システム | 高品質・省力化を同時に達成するシステム | リモートセンシングによる農作物・生産環境情報の収集及び高度利用技術の開発 | (独)農業環境技術研究所 主任研究員 石塚 直樹 |
| | | 気象情報及び作物生育モデルに基づく栽培管理支援・気象災害回避システムの開発 | (独)農業・食品産業技術総合研究機構 上席研究員 中川 博視 |
| | | 農作物・生産環境情報に基づいた最適な圃場水管理の自動化及び地域全体の水源から圃場までの水配分システムの開発 | (独)農業・食品産業技術総合研究機構 上席研究員 樽屋 啓之 |
| | | 農作業機械の自動化・知能化による省力・高品質生産技術の開発 | (独)農業・食品産業技術総合研究機構 上席研究員 玉城 勝彦 |
| | | 多数圃場を効率的に管理する営農管理システムの開発 | (独)農業・食品産業技術総合研究機構 領域長 渡邊 朋也 |
| | | 繁殖成績の向上や栄養管理の高度化のための次世代精密家畜個体管理システムの開発 | (独)農業・食品産業技術総合研究機構 上席研究員 新井 鐘蔵 |
| | 収量や成分を自在にコントロールできる太陽光型植物工場 | 生理生態解析と統合オミクス解析による新たな栽培管理技術の構築 | (独)農業・食品産業技術総合研究機構 研究領域長 坂田 好輝 |
| | | ファインバブルの活用 | (公社)農林水産・食品産業技術振興協会 参与 矢部 彰 |

| | 研究課題名 | 研究開発項目 | 代表研究機関 (代表研究者) |
|------------------------------|---------------------------|--|---------------------------------|
| Ⅱ 画期的な商品の提供を実現する新たな育種・植物保護技術 | ア 新たな育種体系の確立 | (ア) 新たな育種技術 (NBT) の開発・改良 | (独) 農業生物資源研究所 上席研究員 廣瀬 咲子 |
| | | (イ) オミクス解析技術等の育種への応用 | (独) 理化学研究所 室長 阿部 知子 |
| | | (ウ) ゲノム編集技術等を用いた画期的な農水産物の開発 | 筑波大学 教授 江面 浩 |
| | | (エ) 社会実装の方法に関する調査研究等 | 筑波大学 教授 大澤 良 |
| | 持続可能な農業生産のための新たな植物保護技術の開発 | (独) 農業・食品産業技術総合研究機構 研究領域長 本多 健一郎 | |

| | 研究課題名 | 研究開発項目 | 代表研究機関 (代表研究者) |
|----------------------|-------------------|---|----------------------------------|
| Ⅲ新たな機能の開拓による未来需要創出技術 | 次世代機能性農林水産物・食品の開発 | (ア) 機能性農林水産物・食品による脳機能活性化に着目した科学的エビデンスの獲得及び次世代機能性農林水産物・食品の開発 | 東京大学 特任教授 阿部 啓子 |
| | | (イ) 機能性農林水産物・食品による身体ロコモーション機能維持に着目した科学的エビデンスの獲得及び次世代機能性農林水産物・食品の開発 | 京都大学 教授 森谷 敏夫 |
| | | (ウ) 食と運動による脳機能、身体ロコモーション機能に関する相乗効果の検証、食事レシピ開発及び運動・スポーツプログラム・メニューの開発 | 早稲田大学 教授 柴田 重信 |
| | | (エ) ホメオスタシス維持機能をもつ農林水産物・食品中の機能性成分評価手法の開発と作用機序の解明 | 自然免疫制御技術研究組合 代表理事 杉 源一郎 |
| | 林水未利用資源の高度利用技術の開発 | 木質リグニン等からの高付加価値素材の開発 | (独) 森林総合研究所 室長 山田 竜彦 |
| | | 未利用藻類の高度利用・培養型次世代水産業の創出 | (独) 水産総合研究センター 主任研究員 石原 賢司 |